

令和 7 年度

春入試

茨城大学大学院人文社会科学研究科

入学試験問題

社会科学専攻

令和 7 年度 茨城大学大学院人文社会科学部研究科

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ポピュラー文化研究）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門領域名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問）チャールズ・ワグマン（Charles Wirgman）がどのような人物か説明し、日本マンガ史のなかに位置づけよ。

令和 7 年度

茨城大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）

【春入試】 （専門科目） 解答例

専 攻：（メディア・情報社会）

専門領域：（ポピュラー文化研究）

試験区分：（留学生）

設問

- ・ 出題意図に沿った解答がなされているか。
- ・ 解答に必要な専門用語が適切に用いられているか。
- ・ 取り上げた人物についての知識があるか
- ・ 日本のマンガ史を理解したうえで、その人物がマンガ史に与えた影響を正確に位置づけられているか

令和 7 年度 茨城大学 大学院 人文社会科学 研究科

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（コミュニケーションの社会学）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門領域名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問）

次の問 1 および問 2 の全てに解答しなさい。問 1 の解答は解答用紙「その 1」に、問 2 の解答は解答用紙「その 2」に記入すること。

問 1 次の a)～c)の語句について、「コミュニケーションの社会学」の視点から説明しなさい。

- a) 社会の心理主義化
- b) 討議倫理
- c) 第二の近代

問 2 現代の日本における若者のコミュニケーションに関して、社会学的に特に重要と考えられる特徴を 2つ挙げ、それぞれについて、なぜそれが社会学的に重要と考えられるのかを説明しなさい。

令和7年度

茨城大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）

【春入試】（専門科目）解答例

専攻：（メディア・情報社会）

専門領域：（コミュニケーションの社会学）

試験区分：（留学生）

問1（解答例）

- a) 現代社会において、心理学や精神医学にもとづく知識やスキルが、社会的に重要なものと見なされるようになり、人々の行動や社会現象などの主要因を個人の内面に求めるようになること。
- b) 社会学においては、ユルゲン・ハーバーマスによる議論が知られている。ハーバーマスは合理的な妥当性要求に基づいた全ての当事者による了解をもたらすための討議を重視し、その討議のあるべき姿を「討議倫理」として定式化した。
- c) ウルリッヒ・ベックが提唱した概念。ベックは、近代社会において再帰性が増大することに伴い、社会の多様化、個人化、流動化、リスク社会化などが進行することを指摘した。このような状況を、ベックはそれまでの「第一の近代」と区別して、「第二の近代」と呼んだ。

- 問2
- ・出題意図に沿った解答がなされているか。
 - ・解答に必要な専門用語が適切に用いられているか。
 - ・挙げられている2つの特徴が、根拠を欠いた印象論や俗説、明らかな事実誤認、古すぎるデータ等にもとづくものではなく、先行研究や近年のデータなどの信頼できる根拠に基づいたものとなっているか。
 - ・2つの特徴のそれぞれについて、社会学的な重要性について適切に論じているか。特に、（再帰的近代化などの）社会の変動（再帰的近代化など）や、社会全体における若者の位置づけ等との関連を論じているか。

令和 7 年度 茨城大学 大学院 人文社会科学 研究科

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（異文化理解・多文化共生研究）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門領域名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問） 問 1 および問 2 の全てに解答してください。

※「解答用紙その 1」と「解答用紙その 2」は自由に使用して構いませんが、問 1、問 2 が分かるように解答の頭に番号を明記してください。

問 1 Portes and Rumbaut (2001) が示した移民家族の子どもたちの三つの文化変容の型について、具体例を挙げて説明してください。

- （1）不協和型文化変容（dissonant acculturation）
- （2）協和型文化変容（consonant acculturation）
- （3）選択型文化変容（selective acculturation）

問 2 以下の全ての問いに解答してください。

（1）社会科学の代表的な認識論として挙げられる a.実証主義、b.解釈主義について、それぞれの特徴が明確に分かるように説明してください。

（2）あなた自身が a.実証主義、b.解釈主義のどちらの立場から研究を行おうとしているのかを示した上で、その理由、さらに研究上配慮すべき点について、具体的に論じてください。

令和 7 年度

茨城大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）

【春入試】（専門科目） 解答例

専 攻：（社会科学）

専門領域：（異文化理解・多文化共生研究）

試験区分：（留学生）

問 1（解答例の概要を示す）

- （１） 移民の子どもが親より先に移民先（ホスト国）の言語や習慣を習得するとともに、母語および母国の文化を喪失していく変容の型。移民先での親子役割の逆転が起きる可能性がある。
- （２） 移民の親と子どもが移民先（ホスト国）の言語や習慣を習得するとともに、徐々に母語および母国の文化を喪失していく変容の型。
- （３） 移民の親と子どもが移民先（ホスト国）の言語や習慣を習得するとともに、母国の人々が形成するコミュニティに埋め込まれることにより母語および母国の文化の一部が保持される変容の型。子どもたちがバイリンガルになる可能性がある。

問 2

（１）（解答例の概要を示す）

- a. 客観的で再現可能なデータに基づいて仮説検証を行うことに重きをおく。実験やアンケート調査、データ分析などの手法を用いることが多い。
- b. 主観性を認め、社会や文化の文脈における人々の行為や信念の意味を探ることを重視する。インタビュー、観察、テキスト・文書の分析などの手法を用いた仮説生成型の研究が多い。

（２）

- ・ 自身がどのような認識論から研究を行おうとしているのかを示しているか。
- ・ 自身の認識論と研究目的・研究方法が合致しているかどうか。
- ・ 自身の研究において配慮すべき点が認識論に基づき示されているかどうか。
- ・ 出題意図に沿った解答が、論理的に示されているかどうか。
- ・ （全体を通して）解答に必要な専門用語が適切に用いられているかどうか。

令和 7 年度 茨城大学大学院人文社会科学研究科

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ 社会行動論 ）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門領域名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問）

問題 1 以下に挙げる用語の意味を説明しなさい。5 つすべてに回答すること。

- 1) 自己効力感 (self-efficacy)
- 2) 社会的比較 (social comparison)
- 3) 同調行動 (conformity)
- 4) 集団浅慮 (groupthink)
- 5) エスノメソドロジー (ethnomethodology)

問題 2 以下に挙げる 2 つの問いに両方とも回答しなさい。

- 1) フィールドワークのなかでインフォーマルインタビューを積極的に取り入れ実施することの意義について考察しなさい。
- 2) 社会科学の方法論の特徴を自然科学のそれと比較して解説しなさい。

令和 7 年度

茨城大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）

【春入試】 （専門科目） 解答例

専 攻：（ 社会科学 ）

専門領域：（ 社会行動論 ）

試験区分：（ 留学生 ）

問題 1 以下に挙げる用語の意味を説明しなさい。5 つすべてに回答すること。

※簡潔に各専門用語の解説がなされているか。

※留学生の場合は、適切な日本語文になっているか。以下は解答例

1) 自己効力感（self-efficacy）

自己効力感とは、特定の状況や課題に対し、自分が望ましい結果を生み出せるという確信や信念を指す。これが高い人ほど、困難な課題にも積極的に取り組み、ストレスへの耐性も高くなるが、低い場合は課題の回避や意欲の低下が生じやすい。

2) 社会的比較（social comparison）

社会的比較とは、自分の能力や意見、社会的地位などを他者との比較を通じて評価・判断するプロセスである。自己評価を安定させるため、自分より優れた他者との比較（上方比較）や劣った他者との比較（下方比較）が状況に応じて行われる。

3) 同調行動（conformity）

同調行動とは、自分の意見や態度を、集団の規範や多数派の意見に合わせて変える現象である。人は社会的受容を得たり孤立を避けたりするために、自発的あるいは無意識的に集団の影響を受け、本来の判断とは異なる行動をとる場合がある。

4) 集団浅慮（groupthink）

集団浅慮とは、集団で意思決定を行う際に、同調圧力や結束への過度な配慮によって、客観的な検討や批判的意見が抑制される現象である。その結果、非合理的な決定や判断ミスが生じやすく、閉鎖的な集団で特に起こりやすい傾向がある。

5) エスノメソドロジー (ethnomethodology)

エスノメソドロジーとは、日常生活において人々が無意識に用いている相互作用の方法やルールに着目し、それらがいかに社会秩序を構築・維持しているかを分析する社会学の研究手法である。日常的行為を微視的に分析し、社会の構造を明らかにする。

問題2 以下に挙げる2つの問いに両方とも回答しなさい。

※出題意図に沿った解答がなされているか。

※解答に必要な専門用語が適切に用いられ論理的な記述がなされているか。

※留学生の場合は、適切な日本語文になっているか。以下は解答例

1) フィールドワークのなかでインフォーマルインタビューを積極的に取り入れ実施することの意義について考察しなさい。

フィールドワークにおいてインフォーマルインタビューを積極的に取り入れる意義は、調査対象者との自然で自由な会話を通じて、通常の質問票や構造化された調査法では得られにくい深い理解や詳細な情報を収集できる点にある。インフォーマルインタビューでは質問内容や順序があらかじめ決められていないため、対象者はリラックスして自身の経験や意見を率直に語りやすくなる。これにより、調査者との信頼関係が構築されやすく、表面的ではない個人的感情や価値観、日常生活の文脈に埋め込まれた暗黙の知識も明らかになる。また、対象者の言葉を通じて社会的背景や文化的特徴への理解が深まり、現実に即した理論的考察や分析が可能となる。ただし、インフォーマルインタビューで得たデータは整理や体系化が難しいため、質問票調査や構造化インタビューなどとの併用や、記録方法の工夫が求められる。

2) 社会科学の方法論の特徴を自然科学のそれと比較して解説しなさい。

社会科学の方法論は自然科学と比較して、研究対象が人間や社会という複雑で変動的な現象であることに特徴がある。自然科学では観察対象の実験的統制や数値化、再現性が重視され、客観的で普遍的な法則や一般化を目指す。一方、社会科学は対象が人間の行動や価値観、文化的文脈を含むため、いわゆる主観性や解釈が入り込みやすく、再現性が低くなりやすい。したがって、社会科学の方法論では、量的アプローチに加え、フィールドワークやインタビューなどの質的アプローチを併用し、対象の行動や意味を文脈的かつ多面的に捉えることを重視する。また、社会現象には研究者自身の価値観が反映される可能性があるため、客観性や妥当性を担保するための自己批判的な態度や方法論の工夫が不可欠となる。

令和 7 年度 茨城大学 大学院 人文社会科学 研究科

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ 社会地理学研究 ）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門領域名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問）以下の問い両方に解答してください。

【問 1】は、「解答用紙その 1」に、【問 2】は、「解答用紙その 2」に記入してください。

【問 1】 ジェントリフィケーションとはどのような現象か説明しなさい。また、ジェントリフィケーションによって引き起こされる問題についても論じなさい。

【問 2】 バージェスによって提唱された同心円地帯理論とは何かを説明しなさい。また、同心円地帯の 5 つの地帯について、それぞれの特徴について論じなさい。

令和 7 年度

茨城大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）

【春入試】 （専門科目） 解答例

専 攻：(社会科学)

専門領域：(社会地理学研究)

試験区分：(留学生)

- | | |
|-----|---|
| 問 1 | <ul style="list-style-type: none">・ 出題意図に沿った解答がなされているか。・ 解答に必要な専門用語が適切に用いられているか。・ 出題された事象について、その具体的内容を的確に説明できるか。・ 出題された事象による影響について把握しているか。・ 解答全体を通じて、論理的に書かれているか。 |
| 問 2 | <ul style="list-style-type: none">・ 出題意図に沿った解答がなされているか。・ 解答に必要な専門用語が適切に用いられているか。・ 出題に関わる専門用語を的確に理解しているか。・ 主題された内容について、具体的な事例を挙げているか。・ 解答全体を通じて、論理的に書かれているか。 |

令和 7 年度 茨城大学大学院人文社会科学部研究科

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（ 地域社会論研究 ）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門領域名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問）

1. 日本の農村研究を規定してきたイエ・ムラ概念について説明しなさい。

2. 日本の地域社会における合意形成について、先行研究がどのような枠組みを用いてきたかを述べたうえで、その成果とこれからの課題について述べなさい。具体的な地域の例を持ち出してもかまいません。

令和7年度茨城大学大学院人文社会科学研究所（修士課程）

【春入試】（専門科目） 解答例

専攻（社会科学）

専門領域（地域社会論研究）

試験区分（留学生）

問一

- ・ 出題意図に沿った解答がなされているか。
- ・ 解答に必要なイエ・ムラ論について適切に説明しているか。
- ・ イエ・ムラ論が農村社会学に与えた影響について説明しているか

問二

- ・ 出題意図に沿った解答がなされているか。
- ・ 解答に必要な専門用語が適切に用いられているか。
- ・ 先行研究の問題点が指摘できているか。
- ・ 先行研究の問題点を指摘した上で、新しい視点が示されているか。

令和 7 年度茨城大学大学院人文社会科学研究科

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（地誌学研究）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門領域名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問）

明治期以降の那須野ヶ原開拓について、地理学や地誌学の分野における先行研究を指摘した上で、先行研究を踏まえて開拓の指導的役割を担った人物を 2 人以上挙げながら開拓の変遷を説明しなさい。

令和 7 年度

茨城大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）

【春入試】 （専門科目） 解答例

専 攻：(社会科学)

専門領域：(地誌学研究)

試験区分：(留学生)

- 問 1
- ・ 出題意図に沿った解答がなされているか。
 - ・ 解答に必要な専門用語が適切に用いられているか。
 - ・ 地誌学分野における研究の系譜を理解しているか。
 - ・ 地誌学の研究手法を理解しているか。

令和 7 年度茨城大学大学院人文社会科学研究科

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（家族社会学研究）

解答は解答用紙に記載して下さい。あなたが受験している専門領域名を、所定の欄に必ず記入して下さい。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問）

以下の設問の全てに対して論じて下さい。

※問 1 は「解答用紙その 1」に、問 2 は「解答用紙その 2」に記入して下さい。

【問 1】下記の用語についてそれぞれ説明し、具体的な事例や関連する理論を示して下さい。3 つ全てに解答すること。

- A. 隠れたカリキュラム (the hidden curriculum)
- B. ジェンダード・イノベーション (gendered innovation)
- C. 傾いた芝生 (tilted field)

【問 2】

1. 日本の雇用の特徴について具体的に説明し、それがなぜ女性を排除することにつながっているのか、論じてください。
2. 東アジア地域の出生率が、他の先進諸国と比べて著しく低いのはなぜでしょうか。この地域に共通する要因と、韓国・台湾・中国・日本など具体的な国の事例を挙げて、その中の差異に着目して論じてください。

令和 7 年度

茨城大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）

【春入試】 （専門科目） 解答例

専 攻：(社会科学)

専門領域：(家族社会学研究)

試験区分：(留学生)

問 1

A. 隠れたカリキュラム (the hidden curriculum)

・学校教育において、公式のカリキュラムとは別に、非公式的・無意識的に教えられる社会的・文化的な価値観や態度を指す。

・具体例：性別役割分業の無意識的継承(男女別に理系文系の進路指導に偏りがあることや、幼稚園から大学へと教育水準が上がるごとに女性教員が少なくなること、部活のマネージャーには女性が多かったり、生徒会長には男性が多かったりすることなど)。

B. ジェンダード・イノベーション (gendered innovation)

・科学技術や政策の分野など、既存の学問領域にジェンダー分析を組み込むことで新たな発見や発展を促すアプローチのこと。

・具体例：医学研究における性差の考慮、自動車の安全テストにおける女性ダミーの導入など。

C. 傾いた芝生 (tilted field)

・制度的・文化的な社会構造が、特定の属性を持つ人々に不利に働く状況を指す比喩的表現。

・具体例：育児と仕事の両立困難さが女性に偏る社会構造。労働市場における大企業や正規雇用者における男女の比率の偏り、日本の大学教授の女性比率が 15%ほどしかない現状など。

問 2

1. 日本の雇用の特徴について具体的に説明し、それがなぜ女性を排除することにつながっているのか、論じてください。

・採点ポイント：

- ・ 出題意図に沿った解答がなされているか。
- ・ 解答に必要な専門用語が適切に用いられているか。
- ・ 日本的雇用制度の具体的特徴を挙げられているか。
- ・ そしてそれが性別とどのように関係しているかを明示しているか。

・ 下記のような観点が含まれているか：

- ・ 日本的雇用の特徴には、終身雇用、年功序列、企業内教育、長時間労働がある。
- ・ これらは家庭責任との両立が難しく、特に女性の継続就労を困難にする要因となっている。
- ・ 一般職と総合職のコース別採用における男女の偏り。
- ・ 正規・非正規の二極化や、管理職昇進の男女差など、基幹労働者から女性が排除される構造となっている。

2. 東アジア地域の出生率が、他の先進諸国と比べて著しく低いのはなぜでしょうか。この地域に共通する要因と、韓国・台湾・中国・日本など具体的な国の事例を挙げて、その中の差異に着目して論じてください。

・ 採点ポイント：

- ・ 出題意図に沿った解答がなされているか。
- ・ 解答に必要な専門用語の定義がなされ、適切に理解されているか。
- ・ 国ごとの事例を挙げつつ、共通点と差異を具体的に説明しているか。
- ・ 各国の歴史的経緯や制度的背景との関係について述べられているか。

・ 下記のような観点が含まれているか：

- ・ 東アジアの出生率低下の共通要因には、圧縮的近代、儒教文化圏、家族主義的文化、育児・教育の高コスト、男女平等の遅れなどがある。
- ・ 韓国：競争的教育環境と高い教育費用、ライフコースの世代間差異、ジェンダー葛藤。
- ・ 台湾：中国文化の影響と都市化の進展。東アジアの中で最もジェンダー平等。
- ・ 中国：一人っ子政策後の価値観変化、都市部で急速に進む晩婚化・非婚化。
- ・ 日本：長時間労働、保育サービス不足、ワンオペ育児、家父長制的文化。

令和 7 年度 茨城大学大学院人文社会科学研究所

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（公共政策論研究）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門領域名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問）

以下の 5 問から 2 問を選択して解答しなさい。取り上げる事例は、日本のものでも外国のものでも構わない。なお選択した 1 問目については解答用紙その 1 に、2 問目については解答用紙その 2 に、それぞれ 15 行以上で解答を記入しなさい。また、解答の冒頭に、選択した設問の番号を明記しなさい。

- (1) 国家（政府）と人民（国民・住民）の関係を、市民（または公民）（citizen）としての人民、および顧客（customer）としての人民の双方の観点から、具体的な事例を 1 つ取り上げながら論じなさい。
- (2) 行政主体としての行政庁と補助機関の協力関係と緊張関係について、具体的な事例を 1 つ取り上げながら論じなさい。
- (3) 政策過程におけるオープンガバメントの意義と課題について、具体的な事例を 1 つ取り上げながら論じなさい。
- (4) 政策過程における民民協働の意義と課題について、具体的な事例を 1 つ取り上げながら論じなさい。
- (5) 政策アウトプットおよび政策アウトカムの評価の課題について、具体的な事例を 1 つ取り上げながら論じなさい。

以上

令和7年度

茨城大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）

【春入試】（専門科目）解答例

専攻：（社会科学）

専門領域：（公共政策論研究）

試験区分：（リカレント・留学生）

以下の5問から2問を選択して解答しなさい。取り上げる事例は、日本のものでも外国のものでも構わない。なお選択した1問目については解答用紙その1に、2問目については解答用紙その2に、それぞれ15行以上で解答を記入しなさい。また、解答の冒頭に、選択した設問の番号を明記しなさい。

(1) 国家（政府）と人民（国民・住民）の関係を、市民（または公民）（citizen）としての人民、および顧客（customer）としての人民の双方の観点から、具体的な事例を1つ取り上げながら論じなさい。

① 市民（公民）としての人民という観点から見た場合、国家（政府）は権力装置であり、国家と人民の関係は政治的関係であり、国家権力は政治権力となることを理解できていること。

② 顧客としての人民という観点から見た場合、国家（政府）はサービス機関であり、国家と人民の関係は経済的関係であり、国家権力は経済権力となることを理解できていること。

③ ①②を踏まえ、特定の省庁や自治体の政策や施策につき、双方の観点から論じられていること。

(2) 行政主体としての行政庁と補助機関の協力関係と緊張関係について、具体的な事例を 1 つ取り上げながら論じなさい。

- ① 特定の省庁や自治体の具体的な政策や施策を事例として取り上げていること。
- ② そこにおける適切な行政庁として大臣や長、補助機関として職員などを具体的に位置付けていること。
- ③ そこにおける行政庁と補助機関の関係を、協力と緊張（対立・矛盾）の双方の観点から論じていること。

(3) 政策過程におけるオープンガバメントの意義と課題について、具体的な事例を 1 つ取り上げながら論じなさい。

- ① 政策過程（政策立案、政策実施、政策評価などの各段階）における情報やデータの意義を踏まえていること。
- ② 情報やデータへのアクセスや利用についての現行制度の意義と課題を論じられていること。
- ③ 特定の省庁や自治体の具体的な政策や施策について、オープンガバメントの現状、課題、将来展望、可能性を論じていること。

(4) 政策過程における民民協働の意義と課題について、具体的な事例を 1 つ取り上げながら論じなさい。

- ① 「新しい公共」や「民間公益活動」を実現する上でのセカンドセクターとサードセクターの協働の意義について理解していること。
- ② 民民協働を実現する上での課題を、とくに官民協働との違いを踏まえて理解していること。
- ③ 特定の省庁や自治体の具体的な政策や施策を事例として、民民協働の意義と課題を論じられ

ていること。

(5) 政策アウトプットおよび政策アウトカムの評価の課題について、具体的な事例を 1 つ取り上げながら論じなさい。

- ① 政策アウトプットとしての政策・施策・事業の評価の手法などについて論じていること。
- ② 政策アウトカムとしての効果・成果の評価の手法などについて理解していること。
- ③ 特定の省庁や自治体の具体的な政策や施策を事例として、そのアウトプットとアウトカムの双方の評価の課題を論じていること。

令和 7 年度 茨城大学 大学院 人文社会科学 研究科

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

科目名（ 経済政策研究 ）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門科目名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問） 次の問 1 および問 2 のすべてに解答しなさい。問 1 の解答は解答用紙「その 1」に、問 2 の解答は解答用紙「その 2」に記入すること。

問 1 以下に挙げる用語の意味を経済学の観点から具体的に説明しなさい。3 つすべてに解答すること。

- 1) 全要素生産性
- 2) 福祉の罨
- 3) 合成の誤謬

問 2 日本経済は 1990 年代初頭のバブル崩壊以降、いわゆる「失われた 30 年」と呼ばれる低成長期を経験してきました。この期間を通じて、日本政府のマクロ経済政策が日本経済に及ぼした影響を中心に、日本経済の低成長が続いた原因を論じなさい。抽象的な説明だけでなく、具体的な政策や経済指標を挙げて議論することを求めます。

令和 7 年度

茨城大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）

【春入試】 （専門科目） 解答例

専 攻：（ 社会科学 ）

専門領域：（ 経済政策研究 ）

試験区分：（ 留学生 ）

問1 1)、2)、3) 共通

- ・ 出題意図に沿った解答がなされているか。
(特に、経済学の観点から具体的な説明がなされているか。)
- ・ 解答に必要な専門用語が適切に用いられているか。
- ・ 日本語表現が適切か。

問2

- ・ 出題意図に沿った解答がなされているか。
- ・ 解答に必要な専門用語が適切に用いられているか。
- ・ 論旨が明晰で、論理的な説明がなされているか。
- ・ 実証的な事実に合致する説明がなされているか。
- ・ 日本語表現が適切か。

令和 7 年度 茨城大学 大学院 人文社会科学 研究科

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（労働経済論研究）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門領域名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問）

1. 括弧内の選択肢から適切な選択肢を選び、その番号を回答してください。
 - (1) 労働時間の上限規制が猶予されていた（ ①工作物の建設事業・自動車運転の業務・金融・保険業 ②工作物の建設事業・自動車運転の業務・医師 ）にも、働き方改革関連法により 2024 年 4 月 1 日から、労働時間の上限規制が適用されるようになった。
 - (2) 2024 年 4 月 1 日から、上記の 3 つの事業や業務等に課される労働時間の上限時間は、その他の事業や業務等と（ ①同じである ②異なる ）。
 - (3) 日本は、ILO190 号条約（「仕事の世界における暴力及びハラスメント」に関する条約）に（ ① 批准している ② 批准していない ）。
2. 「年収の壁」の問題について、①「年収の壁」とは何か、②いまなぜ社会問題化しているのかを説明したうえで、③税・社会保障制度や企業の賃金管理などの政策制度は今後どうあるべきかを、日本の経済社会の変化、女性活躍推進に関連づけて論じてください。

令和 7 年度

茨城大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）

【春入試】 （専門科目） 解答例

専 攻：（ 社会科学 ）

専門領域：（ 労働経済論研究 ）

試験区分：（留学生）

問 1 （１） ② （２） ② （３） ②

- 問 2
- ・ 出題意図に沿った解答がなされているか。
 - ・ 解答に必要な専門用語が適切に用いられ説明されているか。
 - ・ 求められる政策とその根拠となることを具体的かつ説得的に論述しているか。
 - ・ 適切な日本語で一定の分量の解答がなされているか。。

令和7年度茨城大学大学院人文社会科学研究所

社会科学専攻 入学試験問題（専門科目）

専門領域名（マーケティング論研究）

解答は解答用紙に記載してください。あなたが受験している専門領域名を、所定の欄に必ず記入してください。（解答はすべて日本語で行うこと）

（設問） つぎの文章を読み、以下の設問に答えてください。

問1 文中の（ a ）～（ c ）にあてはまる用語の組み合わせとして適切なものを選び、記号で答えてください。

ア) a:競争, b:サービス・サプライヤー, c:ファシリテーター

イ) a:共創, b:サービス・プロバイダー, c:ファシリテーター

ウ) a:共創, b:サービス・サプライヤー, c:クリエイター

問2 マーケティング研究におけるサービスへの注目は、価値（ a ）を念頭とし、そこにはサービス・ドミナント・ロジック（S-D ロジック）の貢献が大きいものと考えられる。これは、問題文中の「顧客の実践を理解し、顧客が相互作用において資源やプロセス、そして結果をどのように組み合わせるか」を見ようとするとき、「価値の（ a ）者へと移行しなければならない」とする記述からも明確である。さて、S-D ロジックは従来のマーケティング研究（グッズ・ドミナント・ロジック：G-D ロジック）から、どのようなパラダイム・シフトをもたらしたのだろう。端的に説明してください。

問3 文中の下線部(d)「製品の価値を重んじる立場とサービスを重んじる立場で、地位を争う実態」とはどのようなことを指すか。以下の語群の言葉を3つ以上用いて、想定し得る状況を明瞭かつ簡潔に説明してください。

《語群》

カスタマイズの有効性 製品製造における効率性 コスト抑制の課題 設備稼働率
スケーラビリティ モジューラー性 パラドックス

問4 文中の下線部(e)「サービス中心の成長を志向する企業であればあるほど、さまざまな価値提案を可能にする必要があるのであり、スケーラビリティを高めることが大切になる」とはどのようなことをいうのか。具体的な事例を交えて説明してください。

令和 7 年度

茨城大学大学院人文社会科学研究科（修士課程）

【春入試】 （専門科目） 解答例

専 攻：(社会科学専攻)

専門領域：(マーケティング論研究)

試験区分：(留学生)

問 1 イ

- 問 2
- ・ 研究に必要となる基本的な視点を踏まえているか。
 - ・ 専門用語を正しく理解しているか。
 - ・ 出題意図に沿った解答がなされているか。

- 問 3
- ・ 専門用語を正しく理解し、関連性も踏まえた説明ができるか。
 - ・ 出題意図に沿った解答がなされているか。
 - ・ 説明に必要な論点を明確にして記述しているか。

- 問 4
- ・ 研究の意義を踏まえた思考が述べられているか。
 - ・ 出題意図に沿った解答がなされているか。
 - ・ 説明に必要な論点を明確にして記述しているか。